**ワークシート⑪ エラーパターン診断テスト(Work 35）**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学籍番号： |  | 氏名： |  | 実施日： |  | 年 |  | 月 |  | 日 |

以下の項目を読み，**最近体験した，もしくは類似した体験をしていれば**○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | 落とし物または忘れ物をした。 |  |
| 2 | つまずいて転びそうになった(転んだ)。 |  |
| 3 | 電気のスイッチを切り忘れた。 |  |
| 4 | コップをひっくりかえした。 |  |
| 5 | あとで連絡をしようと思っていたのに忘れてしまった。 |  |
| 6 | 手に取ろうと思った物とは違う物を手に取っていた。 |  |
| 7 | 待ち合わせまたは予約をすっぽかした。 |  |
| 8 | 熱いものをいきなり口に入れて舌をやけどした。 |  |
| 9 | 提出物を提出しようと思っていたのに提出し忘れた。 |  |
| 10 | よそ見をしながらお茶をつごうとしてこぼした。 |  |
| 11 | 自分がいま何をやりかけていたのかを忘れた。 |  |
| 12 | 余計なことを言って後悔した。 |  |
| 13 | 友達と別れたあとで用件を言い忘れたことに気づいた。 |  |
| 14 | 家の家具か職場(学校)の机などに身体をぶつけた。 |  |
| 15 | 会議または打ち合わせの時間をコロッと忘れていた。 |  |
| 16 | 電車に飛び乗ったら行き先違いだった。 |  |
| 17 | 誰かから連絡があったのでやりかけのことを忘れてしまった。 |  |
| 18 | 間違い電話をかけた(違う人に誤って連絡してしまった)。 |  |
| 19 | 頼まれていたことをし忘れた。 |  |
| 20 | 目的とは違う階でエレベーターを降りてしまった。 |  |

＜結果診断＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ■ 奇数項目の丸の数･･･ |  | 個(4個以上の人は｢ぼんやり｣タイプ，6個以上の人は｢大ボケ｣タイプ) |

対 策 ⇒ こまめにメモをとる，チェックリストを見ながら作業を進める，思い出す手掛かりとなるシグナル(タイマー・小指に糸を結ぶ)をセットする。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ■ 偶数項目の丸の数･･･ |  | 個(3個以上の人は｢あわて者｣タイプ，5個以上なら｢ドジ｣タイプ) |

対 策 ⇒ 手を出す前に一呼吸おく，指差呼称(指で差し示して声を出し，確認してから操作・作業をする)を心がける。

〔芳賀繁：失敗のメカニズム─忘れ物から巨大事故まで．pp86-88，角川ソフィア文庫，2003より改変〕

|  |  |
| --- | --- |
| ＊あなたに必要な｢うっかりミス対策｣は，具体的にどのような方法が考えられると思いますか？ | ＊実際に｢うっかりミス｣が減ったら，どんな自分になれると思いますか？(どんな良いことがありそうですか？) |
|  |  |